

本校の特別支援部は、児童・生徒が、地域でより豊かに生活するための取組を中心に行っています。副籍制度の推進や、地域の施設や学校との連携、地域の特別支援教育の充実や推進等が主な活動内容です。

このお便りは、充実した地域生活を送るために役立つ情報や取組について紹介いたします。今回は、1学期に行った「学校間交流」の様子をお伝えします。

小学部「武蔵村山市立雷塚小学校との交流」



小学部では、武蔵村山市立雷塚小学校との交流を行いました。学年ごとに、リモート（1年生）や対面（2年生から6年生）の形式で交流しました。

対面での交流では、学校紹介やターゲットボッチャ、ダンス等を行いました。どの学年も、紹介したいことを写真で見せるなどして、相手に伝わりやすいように工夫をしていました。

1年生はリモートでの交流でした。画面に映る友達の様子をよく見たり、カメラのレンズの位置をちゃんと意識して笑顔で呼び掛

けたりと、とても上手にコミュニケーションをとることができました。互いを思いやる気持ちを育むことを目標に、これからも交流を続けていきます。

高等部「東京都立東大和高等学校との交流」

7月11日（木）午前、本校3階ホールにて、本校高等部と東京都立東大和高等学校との交流を行いました。東大和高等学校からは20名の生徒会と希望者の生徒が来校し、学校紹介とターゲットボッチャの交流戦を行いました。

高等部の生徒は、これまでの様々な場面で交流活動をしてきた経験を活かし、積極的に話しかける姿が多く見られました。ゲーム中も名前を呼び合って応援し、勝敗に一喜一憂してとても盛り上がりました。

